

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月27日

計画の名称	最上川流域における美しい暮らしと水循環の実現（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山形県												
計画の目標	下水道の整備推進により、県民の快適な暮らしを支えとともに、母なる川「最上川」を基軸とした美しい県土を次世代に伝える。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	980	A	980	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	庄内処理区の統廃合予定である公共下水道に対する統合した処理区数の割合を上昇させる。 処理区の統廃合率 統合した処理区数／統合予定処理区数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

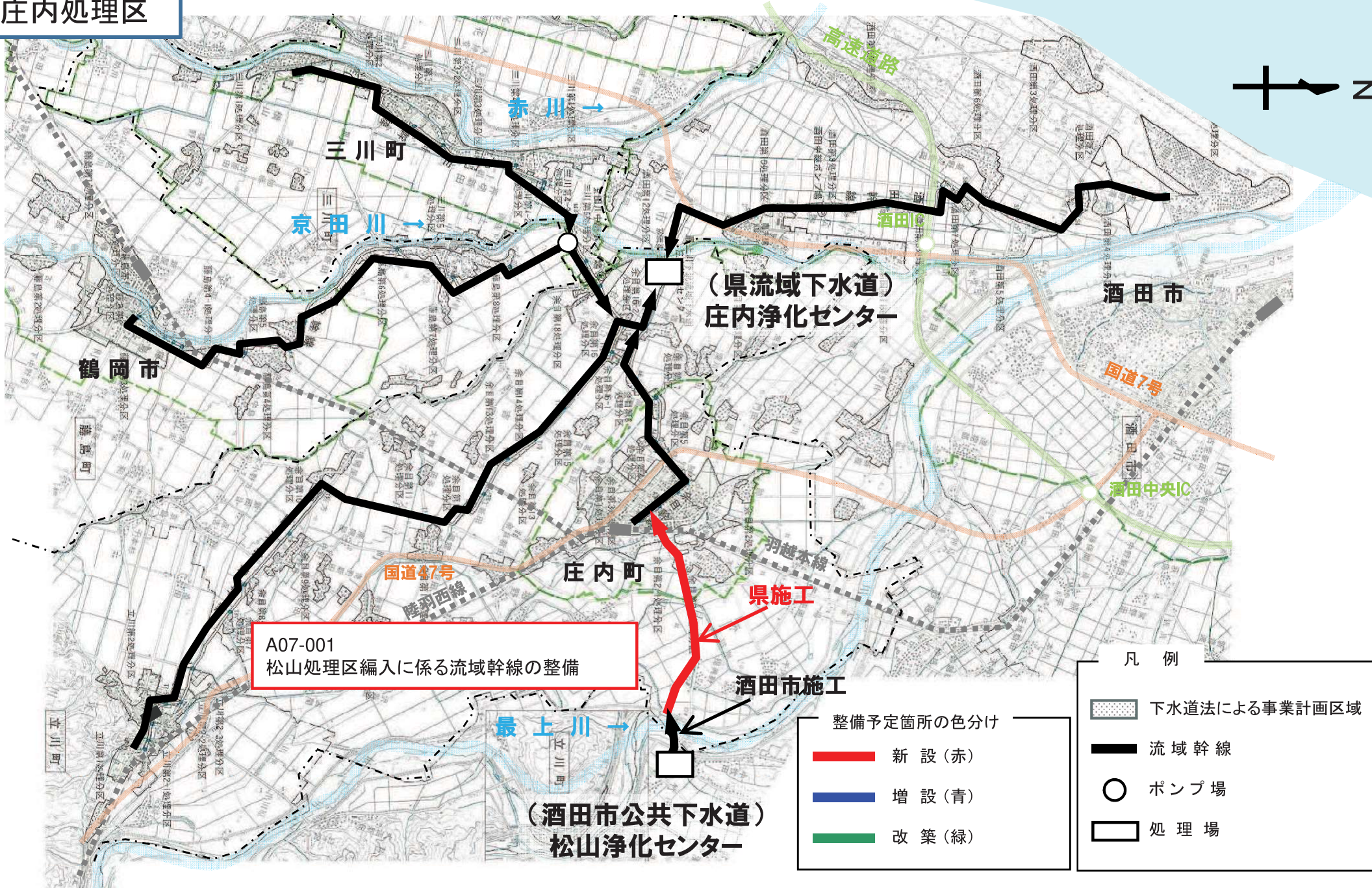
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	山形県	直接	山形県	管渠（ 污水）	新設	松山処理区編入に係る流 域幹線の整備	污水处理施設の統廃合N=1 処理区	酒田市～庄内町	■	■	■	■	■	980	—	
											小計						980		
											合計						980		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5	R6	R7	R8	R9
配分額 (a)	206				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c = a + b)	206				
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c + d - e - f)					
未契約繰越 + 不用率 (h = (g + h) / (c + d))					
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている 場合その理由					

庄内処理区



A07-001
松山処理区編入に係る流域幹線の整備

- 整備予定箇所の色分け
- 新設(赤)
 - 増設(青)
 - 改築(緑)

- 凡例
- 下水道法による事業計画区域
 - 流域幹線
 - ポンプ場
 - 処理場

事前評価チェックシート

計画の名称： 最上川流域における美しい暮らしと水循環の実現（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標が明瞭で分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④要素事業の相乗効果等、十分な事業効果を得られることが見込まれる。	○
I. 目標の妥当性	
①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
I. 目標の妥当性	
②下水道雲煙の財政基盤（収支のバランス）への影響を考慮している。	○
I. 目標の妥当性	
③事業に実施に関し、関係機関との調整が行われている。	○